

精密工学会 春季大会学術講演会
生産原論セッション開催報告

開催日時：2025年3月19日（水）10：30～11：30

会場：千葉工業大学 講演室 A

出席者：50名

プログラム：以下5件

[生産原論] 10:30-11:45

座長 池野順一（埼玉大）

A87 旋盤加工における切りくず制御に関する基礎的研究

—第3報：切りくず誘導通路の改良—

神 雅彦（日本工大）

○木島 竜（ 〃 ）

A88 金型転写の歴史と精度3

—印刷との比較—

○谷口 淳（東京理科大）

A89 梵鐘の振動モードと音色に関する基礎的研究（第3報）

—喚鐘における形状と音色との関係—

○神 雅彦（日本工大）

林 正弘（ 〃 ）

A90 幾何公差の利活用のための初学者向け実体モデル教材の提案（第二報）

—最大実体公差方式および突出公差域—

○林 正弘（日本工大）

平久悦之（ 〃 ）

中村 聡（QVI ジャパン）

A91 感性評価を用いた刃物の切れ味に関する研究

○畝田道雄（岐阜大）

川瀬真弓（ 〃 ）

矢原肇也（東研機械製作所）

【所感】 どの講演も時間を超えて活発に質疑が行われた。また講演の後には拍手が沸き、生産原論セッションは終始、温かな雰囲気の中で実施され、入会希望者もあった。次回秋季大会は、京都大学吉田キャンパスで9月17日～19日に開催予定である。講演件数が増え、輪が広がるよう努力したい。

文責 池野順一委員長